

副専攻名	都市デザイン
------	--------

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

環境に配慮し、長期的に持続的成長が可能な都市・地域のための都市デザイン、地域活性化、まちづくり、交通マネジメントを行うことができる知識の習得を目的とする。人・モノ・情報が行き交う「生きた」システムである都市のデザインやマネジメントを行うためには、都市デザインの基礎理論と技法を体系的に学ぶとともに、人々の生活や様々な社会・経済活動、交通・コミュニケーションや都市経済などについて多面的に幅広く学ぶ必要があり、これらを学ぶためのカリキュラムが都市デザイン副専攻となっている。

副専攻の学習成果

- ・地域・都市・交通システムのメカニズムの理解
- ・地域・都市・交通システムの調査・分析方法の習得
- ・地域・都市・交通システムの計画・デザインの学習

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	開講クォーター・単位数			
				Q1	Q2	Q3	Q4
44080	都市計画A (地球社会基盤学類開講)	都市の主要な構成要素として、街路・道路、建築物、緑地・公園・オープンスペースを取り上げ、それぞれについて把握する。	3	1			
35827 35914	都市計画A (地域創造学類開講)						
44081	都市計画B (地球社会基盤学類開講)	防災、環境保全、上下水道、電気、情報などの基盤施設の現状、課題、計画制度、事例などについて把握し、都市計画の歴史、日本の都市計画法制度、諸外国における先進的都市計画制度について、その特徴、主な制度、事例などについて把握する。	3		1		
35828 35915	都市計画B (地域創造学類開講)						
44082	交通計画 (地球社会基盤学類開講)	1. 各種交通問題や交通流理論を理解する 2. 離散選択モデルや交通ネットワーク分析を用いた交通需要予測について習得する 3. 各種交通モードにおける課題・取り組み・今後の展望を理解する 4. 各種交通プロジェクトについて理解する	3	1			
35831 35918	交通計画 (地域創造学類開講)						
44083	道路政策論 (地球社会基盤学類開講)	1. 各種交通問題や交通流理論を理解する 2. 離散選択モデルや交通ネットワーク分析を用いた交通需要予測について習得する 3. 各種交通モードにおける課題・取り組み・今後の展望を理解する 4. 各種交通プロジェクトについて理解する	3		1		
35832 35919	道路政策論 (地域創造学類開講)						
24034	計画数理	1. シンプレックス法等を用いて線形最適化問題を解くことができる。 2. 非線形最適化問題の諸定理を理解し、簡単な非線形最適化問題を解くことができる。 3. 動的計画法の解法を理解し、簡単な事例(最短経路探索問題)についての計算ができる。	2			1	
24036	計画プロセス	適正な公共投資のために、土木施設計画、地域計画、都市計画などについて、社会的役割、技術者としての倫理、事業評価の理論や手法と適用事例、情報公開とPI(パブリック・インボルブメント)や住民参加など、それらに関する制度、内容・手法、応用事例などについて把握する。	2			1	
24035	施工・維持管理計画基礎	工程管理計画・維持管理計画・品質管理計画の基本的な考え方を理解するとともに、簡単な工程管理・品質管理を行うことが出来るようになる。	2				1
24037	地域計画基礎	都市・地域の計画内容・手法について、計画モデルとして、特定の都市地域を対象とする数理モデルを押し、人口、経済、土地利用、施設立地などのモデルを事例地区に適用できる。	2				1
44141	ミクロ経済学基礎	1. 消費者行動及び供給者行動の理論を理解する。 2. 市場の価格メカニズムと共に市場メカニズムの限界について理解する。	3			1	
44142	都市経済学	1. 都市交通における需要予測及び公共交通機関の料金設定について理解する。 2. 土地市場や土地利用などの都市の経済学的な理解を深める。	3				1
44113	景観デザイン学A	1. 景観の計画・設計・デザインに関する基本的考え方を理解し、主要用語を説明できる。 2. 景観について、建築物のデザインを分析・評価し、それを言葉や文章で表現できる。	4	1			

副専攻名	都市デザイン
------	--------

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

環境に配慮し、長期的に持続的成長が可能な都市・地域のための都市デザイン、地域活性化、まちづくり、交通マネジメントを行うことができる知識の習得を目的とする。人・モノ・情報が行き交う「生きた」システムである都市のデザインやマネジメントを行うためには、都市デザインの基礎理論と技法を体系的に学ぶとともに、人々の生活や様々な社会・経済活動、交通・コミュニケーションや都市経済などについて多面的に幅広く学ぶ必要があり、これらを学ぶためのカリキュラムが都市デザイン副専攻となっている。

副専攻の学習成果

- ・地域・都市・交通システムのメカニズムの理解
- ・地域・都市・交通システムの調査・分析方法の習得
- ・地域・都市・交通システムの計画・デザインの学習

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	開講クォーター・単位数			
				Q1	Q2	Q3	Q4
44114	景観デザイン学B	建築物や都市施設等の計画・設計・デザインにおいて求められる景観的な配慮に関して、その必要性や、制度の現状、景観構成要素や色彩、景観評価手法、視覚的解析について理解する。	4		1		

各科目の「学生の学習目標」を達成することにより、「副専攻の学習成果」に達成します。

「都市計画A」、「都市計画B」、「交通計画」及び「道路政策論」について、地球社会基盤学類及び地域創造学類のどちらの科目番号で履修登録しても、副専攻修了要件に含めることができます。ただし、同一科目の重複履修は認められません。